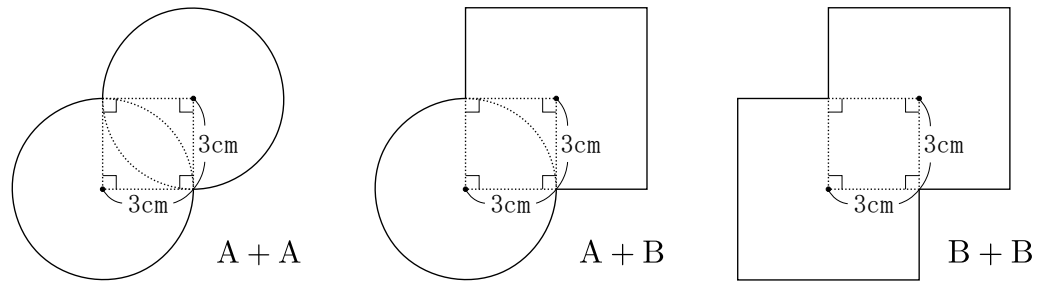


問 半径が3cmの円Aと、1辺の長さが6cmの正方形Bを用いてできる次の3つの図形をA+A, A+B, B+Bと呼ぶことにします。



このとき、次の問いに答えなさい。

- ① A+A, A+B, B+Bの面積は何 $\text{cm}^2$ ですか。
- ② 同じように、AとBを合わせて10個用いて、右のような図形を作ります。<sup>りょうたん</sup>両端にAを使うとき、Bをできるだけ少なく使って面積が $250\text{cm}^2$ 以上の図形を作るには、Bを何個使いますか。また、作った図形の面積は何 $\text{cm}^2$ ですか。

